

2018年度第3四半期決算説明資料

証券コード：5332

2019. 1. 31

目次

1. 2018年度第3四半期決算

2. 2018年度修正計画

3. トピックス

2018年度第3四半期決算概要

ハイライト

減収、減益。

グローバル住設事業（日本）：減収減益

- ◆リモデル、新築ともに減収減益。

グローバル住設事業（海外）：減収減益

- ◆中国は引き続き一線都市での不動産市況の悪化、新商品立上げ遅れ等の影響で減収減益。
- ◆アジア・米州は増収減益。

新領域事業：増収増益

- ◆セラミック事業は増収増益。

2018年度第3四半期決算概要

P/L概要

単位：億円

	2017年度 3Q累計	2018年度 3Q累計	前年差 (前年比)	為替影響		修正計画	修正計画差 (修正計画比)
				為替 影響額	為替影響除 (前年比)		
売上高	4,354	4,322	▲32 (▲1%)	+2	▲34 (▲1%)	4,322	+0 (+0%)
営業利益 [営業利益率]	378 [8.7%]	301 [7.0%]	▲77 (▲20%)	+1	▲78 (▲21%)	312 [7.2%]	▲11 (▲3%)
経常利益	401	327	▲74 (▲18%)	+2	▲76 (▲19%)	340	▲13 (▲4%)
親会社株主に 帰属する 四半期純利益	262	223	▲39 (▲15%)	+1	▲40 (▲16%)	228	▲5 (▲2%)

■為替レート

	2017年度			2018年度			2018年度 修正計画 ※
	1Q	2Q	3Q	1Q	2Q	3Q	
1ドル	113.6円	111.1円	111.0円	108.2円	109.1円	111.4円	110.0円
1元	16.6円	16.2円	16.6円	17.0円	17.1円	16.4円	16.3円
1ユーロ	121.1円	122.3円	130.4円	133.1円	130.0円	129.6円	133.0円

※2018年10月29日
修正発表ベース

2018年度第3四半期決算概要

セグメント別業績

単位：億円

<売上高>	2017年度 3Q累計	2018年度 3Q累計	前年差 (前年比)	為替影響		修正計画	修正計画差 (修正計画比)
				為替影響額	為替影響除 (前年比)		
住設事業 (日本)	3,144	3,129	▲15 (▲0%)		▲15 (▲0%)	3,130	▲1 (▲0%)
住設事業 (海外)	1,002	960	▲42 (▲4%)	+5	▲47 (▲5%)	960	+0 (+0%)
新領域	205	229	+24 (+12%)	▲2	+26 (+13%)	228	+1 (+1%)
その他	1	1	▲0		▲0	2	▲1
合計	4,354	4,322	▲32 (▲1%)	+2	▲34 (▲1%)	4,322	+0 (+0%)

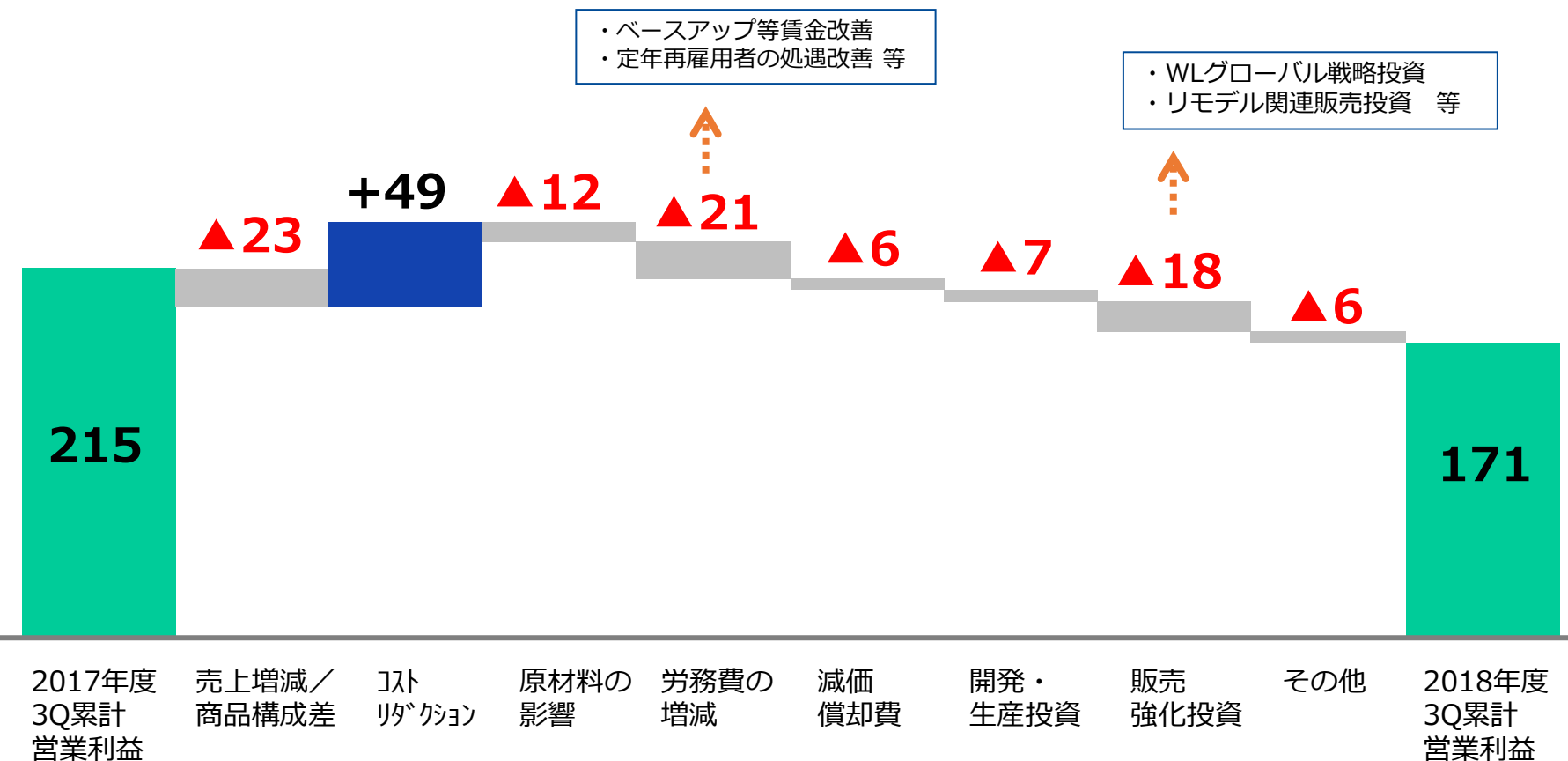
<営業利益>	2017年度 3Q累計	2018年度 3Q累計	前年差 (前年比)	為替影響		修正計画	修正計画差 (修正計画比)
				為替影響額	為替影響除 (前年比)		
住設事業 (日本)	215	171	▲44 (▲21%)		▲44 (▲21%)	174	▲3 (▲1%)
住設事業 (海外)	184	150	▲34 (▲19%)	+1	▲35 (▲20%)	150	+0 (+0%)
新領域	6	7	+1 (+8%)	▲0	+1 (+10%)	16	▲9 (▲53%)
その他	▲28	▲27	+1		+1	▲27	+0
合計	378	301	▲77 (▲20%)	+1	▲78 (▲21%)	312	▲11 (▲3%)

2018年度第3四半期決算概要

グローバル住設事業（日本）

営業利益の増減要因（前年差異▲44億円の内訳）

単位：億円



修正計画差	▲4	+0	+1	+0	+0	▲0	▲0	▲0	▲3
-------	----	----	----	----	----	----	----	----	----

2018年度第3四半期決算概要

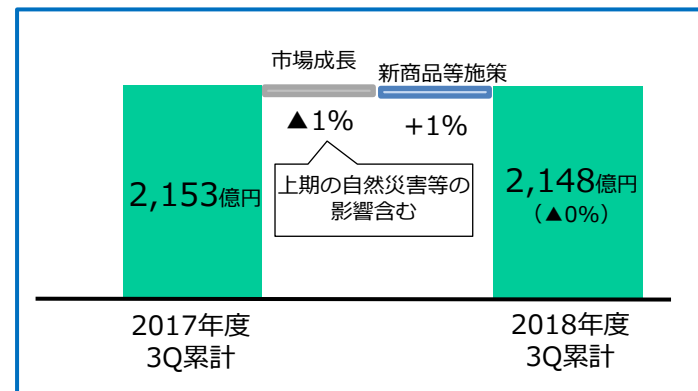
グローバル住設事業（日本）

需要別実績

単位：億円

<リモデル>

	2017年度 3Q累計	2018年度 3Q累計	前年差 (前年比)
売上高	2,153	2,148	▲5 (▲0%)
営業利益	182	146	▲36 (▲19%)
営業利益率	8%	7%	▲1pt



<新築>

	2017年度 3Q累計	2018年度 3Q累計	前年差 (前年比)
売上高	991	981	▲10 (▲1%)
営業利益	33	24	▲9 (▲26%)
営業利益率	3%	3%	▲0pt

【需要】	2018年度3Q累計	着工
	住宅	▲2%
【売上高】	2018年度3Q累計	合計
	住宅	▲2%
	非住宅	▲1%

リモデル、新築ともに減収減益。

2018年度第3四半期決算概要

グローバル住設事業（日本）

商品別実績

単位：億円

	売上高			営業利益		
	2017年度 3Q累計	2018年度 3Q累計	前年差 (前年比)	2017年度 3Q累計	2018年度 3Q累計	前年差 (前年比)
衛生陶器	657	651	▲6 (▲1%)	61	49	▲12 (▲20%)
ウォシュレット	708	701	▲7 (▲1%)	108	91	▲17 (▲16%)
水栓機器	677	659	▲18 (▲3%)	44	31	▲13 (▲29%)
浴室	715	734	+19 (+3%)	18	14	▲4 (▲21%)
キッチン・洗面	325	324	▲1 (▲0%)	▲12	▲6	+6
その他	60	59	▲1 (▲2%)	▲4	▲8	▲4
合計	3,144	3,129	▲15 (▲0%)	215	171	▲44 (▲21%)

浴室は増収。キッチン・洗面は体質改善により赤字幅縮小。

2018年度第3四半期決算概要

グローバル住設事業（海外）

単位：億円

売上高	2017年度 3Q累計	2018年度 3Q累計	前年差 (前年比)	為替影響除 前年差 (前年比)
中国	535	480	▲55 (▲10%)	▲65 (▲12%)
アジア	213	217	+4 (+2%)	+6 (+3%)
米州	226	233	+7 (+3%)	+12 (+5%)
欧州	27	28	+1 (+5%)	▲0 (▲0%)
合計	1,002	960	▲42 (▲4%)	▲47 (▲5%)
営業利益	2017年度 3Q累計	2018年度 3Q累計	前年差 (前年比)	為替影響除 前年差 (前年比)
中国	135	106	▲29 (▲21%)	▲31 (▲23%)
アジア	41	39	▲2 (▲5%)	▲2 (▲5%)
米州	17	13	▲4 (▲22%)	▲3 (▲19%)
欧州	▲9	▲9	+0	+0
合計	184	150	▲34 (▲19%)	▲35 (▲20%)

グローバル住設事業（海外）で減収減益。

2018年度第3四半期決算概要

現地グループ会社の業績（中国）

※連結調整、共通費の配賦等は含まないベース

P / L

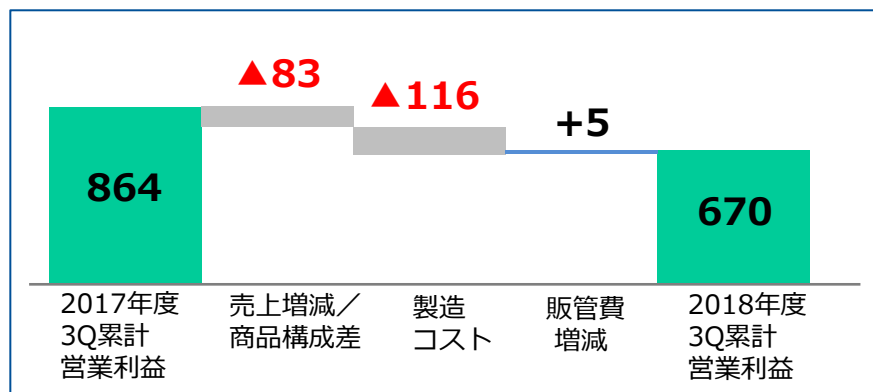
単位：百万元

	2017年度 3Q累計	2018年度 3Q累計	前年差（前年比）
売上高	3,229	2,837	▲392(▲12%)
営業利益	864	670	▲194(▲22%)
営業利益率	27%	24%	▲3pt

第4四半期(10月～12月)の売上高伸長率は前年同期比▲13%

営業利益の増減要因

単位：百万元



為替レート	2017年度3Q	2018年度3Q
1元	16.6円	16.4円

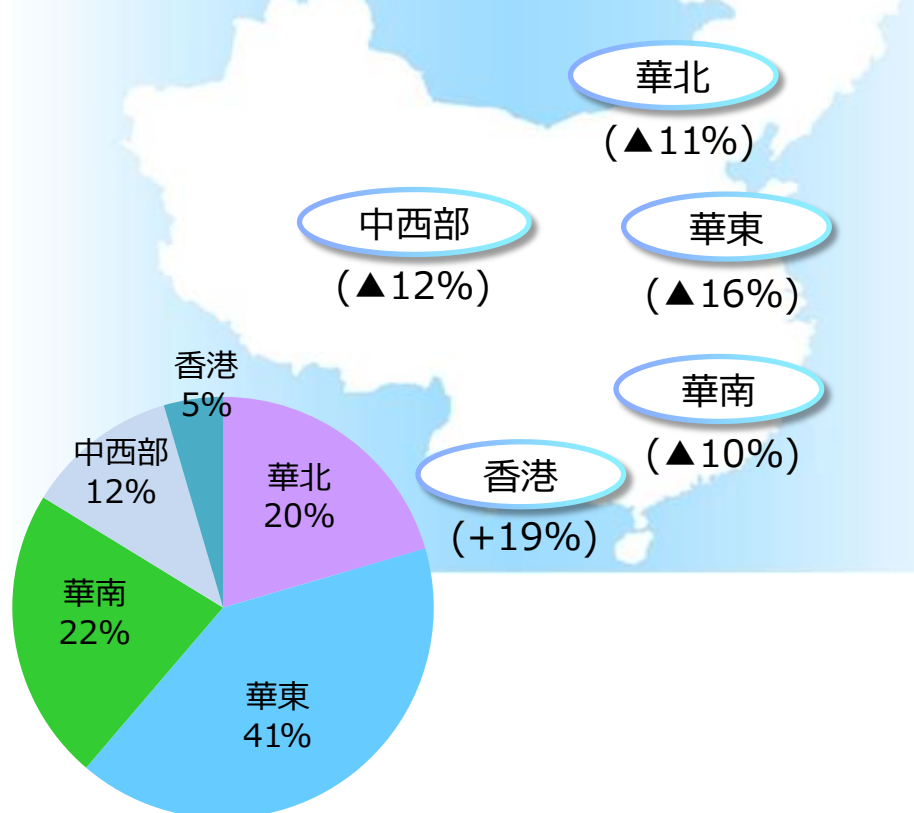
一線都市での不動産市況の悪化、新商品立上げ遅れ等の影響で減収減益。

2018年度第3四半期決算概要

現地グループ会社の業績（中国）

■ 地域別の売上高伸長率

中国事業計：▲12%(現地通貨ベース)

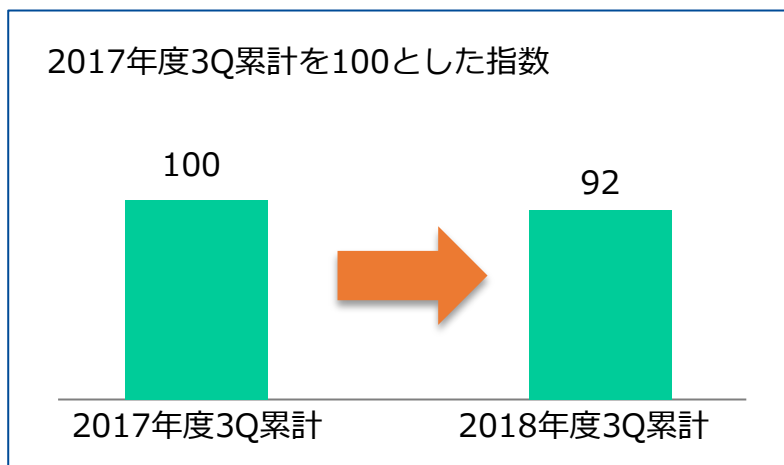


■ 地域別の売上高構成比

■ 商品別の売上高伸長率

	伸長率
衛生陶器	▲9%
ウォシュレット	▲5%
水栓金具	▲24%

■ ウォシュレットの販売台数伸長



香港以外減収。主要商品で減収。

2018年度第3四半期決算概要

現地グループ会社の業績（アジア・オセアニア）

※連結調整、共通費の配賦等は含まないベース

単位：百万台湾ドル

台湾	2017年度 3Q累計	2018年度 3Q累計	前年差 (前年比)
売上高	2,580	2,509	▲71 (▲3%)
営業利益	605	598	▲7 (▲1%)
営業利益率	23%	24%	+1pt

第4四半期(10月～12月)の売上高伸長率は、前年同期比▲8%
⇒セールスの時期ズレの影響。

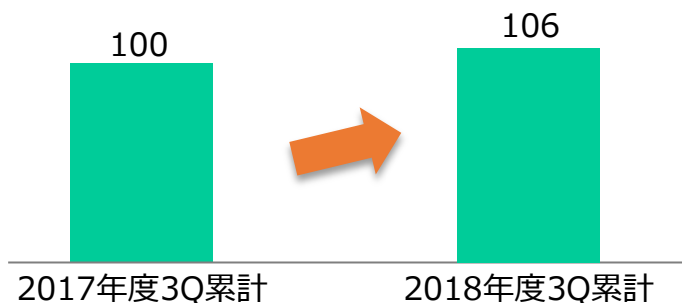
単位：10億ドン

ベトナム	2017年度 3Q累計	2018年度 3Q累計	前年差 (前年比)
売上高 [外部顧客売上高]	2,186 [1,301]	2,397 [1,257]	(+10%) (▲3%)
営業利益	454	295	▲159 (▲35%)
営業利益率	21%	12%	▲9pt

第4四半期(10月～12月)の外部顧客売上高伸長率は前年同期比▲5%
⇒住宅市場の停滞の影響。

■ウォシュレット販売台数の伸長

2017年度3Q累計を100とした指数



為替レート	2017年度3Q	2018年度3Q
1台湾ドル	3.67円	3.64円

為替レート	2017年度3Q	2018年度3Q
1ドン	0.00483円	0.00478円

**台湾の新築市場は下げ止まりが見られるが、3Q累計では前年を下回る。
ベトナムは住宅市場の停滞及び、新工場稼動に伴う減価償却費増等により減収減益。**

2018年度第3四半期決算概要

現地グループ会社の業績（米州）

※連結調整、共通費の配賦等は含まないベース

P / L

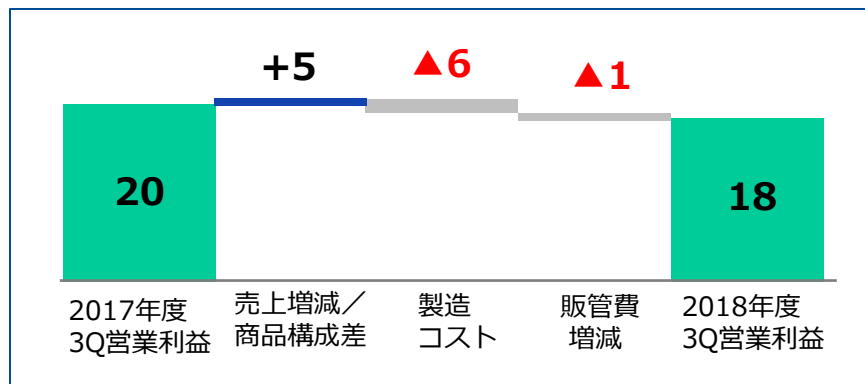
単位：百万ドル

	2017年度 3Q累計	2018年度 3Q累計	前年差(前年比)
売上高	202	213	+11(+5%)
営業利益	20	18	▲2(▲9%)
営業利益率	10%	9%	▲1pt

第4四半期(10月～12月)の売上高伸長率は前年同期比▲1%

営業利益の増減要因

単位：百万ドル



為替レート	2017年度3Q	2018年度3Q
1ドル	111.0円	111.4円

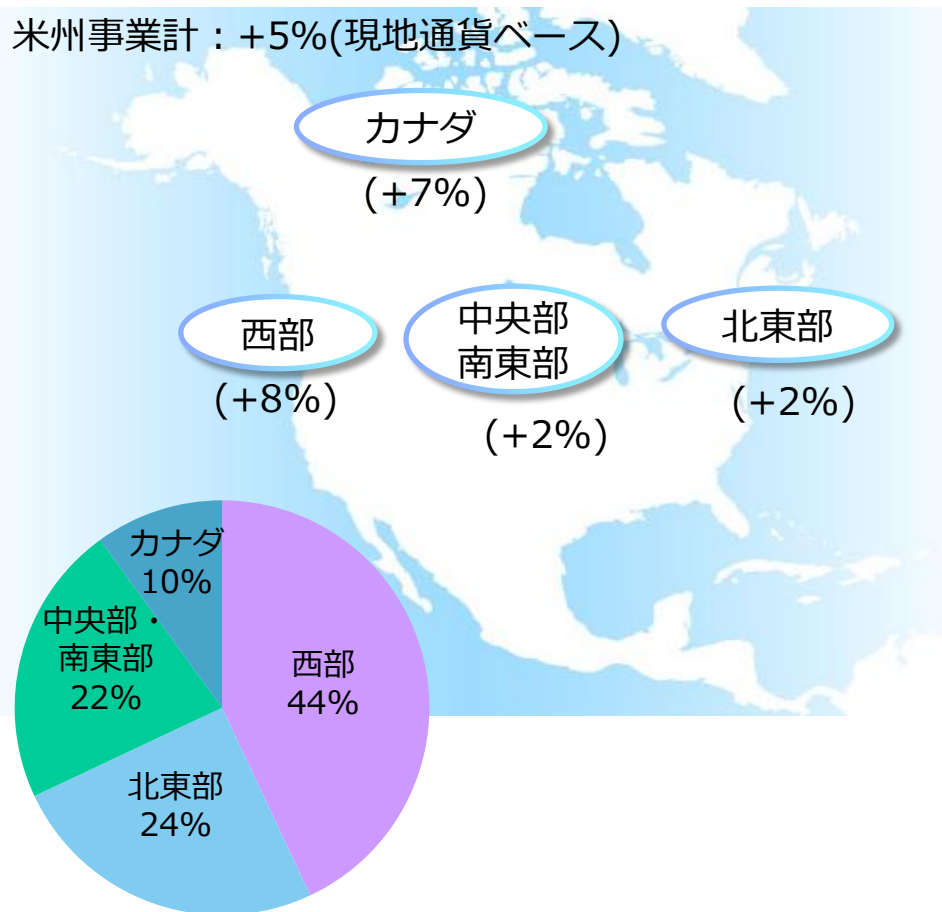
ウォシュレットの好調等により増収。製造コスト・販管費増により減益。

2018年度第3四半期決算概要

現地グループ会社の業績(米州)

■ 地域別の売上高伸長率

米州事業計：+5%(現地通貨ベース)

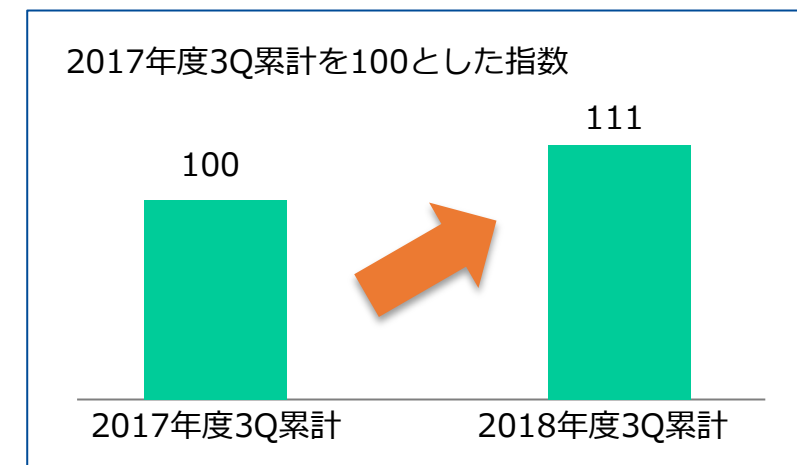


■ 地域別の売上高構成比

■ 商品別の売上高伸長率

	伸長率
衛生陶器	▲3%
ウォシュレット	+27%
水栓金具	+8%

■ ウォシュレットの販売台数伸長



全エリアで増収。ウォシュレットが引き続き伸長。

2018年度第3四半期決算概要

現地グループ会社の業績（欧州）

※連結調整、共通費の配賦等は含まないベース

P / L

単位：百万ユーロ

	2017年度 3Q累計	2018年度 3Q累計	前年差 (前年比)
売上高	20	19	▲1 (▲3%)
営業利益	▲7	▲6	+1

第4四半期(10月～12月)の売上高伸長率は前年同期比▲2%

為替レート	2017年度3Q	2018年度3Q
1ユーロ	130.4円	129.6円

■ 納入現場事例

Great Scotland Yard Hotel（英国）



ロンドン警視庁の
初代本部庁舎が
ホテルとしてリニューアル。
ウォシュレット全室採用。
(ネオレスト含む)

■ 欧州向けWASHLET新商品好調



WASHLET RX
(2018年7月発売)

WASHLET SX
(2018年11月発売)

欧州で好まれる
薄型シルエットの
ウォシュレットが
発売以来、販売好調。

減収、営業利益改善。欧州向け新商品の投入により流通構築を推進。

2018年度第3四半期決算概要

新領域事業

セラミック事業

単位：億円

	2017年度 3Q累計	2018年度 3Q累計	前年差 (前年比)	為替 影響額	為替影響除 (前年比)
売上高	142	171	+29 (+20%)	▲2	+31 (+22%)
営業利益	9	10	+1 (+6%)	▲0	+1 (+7%)

環境建材事業

単位：億円

	2017年度 3Q累計	2018年度 3Q累計	前年差 (前年比)	為替 影響額	為替影響除 (前年比)
売上高	62	58	▲4 (▲6%)		▲4 (▲6%)
営業利益	▲2	▲2	▲0		▲0

セラミック事業は増収増益。

目次

1. 2018年度第3四半期決算

2. 2018年度修正計画

3. トピックス

ハイライト

第3四半期の実績と足下の状況を踏まえ、
第2四半期発表時（10月29日）の修正計画を下方修正。

修正計画：売上高：5,920億円 営業利益410億円

売上高：修正無し

営業利益：40億円の下方修正（450億円 → 410億円）

営業利益：40億円の下方修正のセグメント別内訳

- 住設事業（日本）：▲10億円
消費増税による駆け込み影響が想定より低いため
- 住設事業（海外）：▲11億円
中国における市況感が想定以上に悪化しているため
- 新領域事業：▲19億円
生産性の悪化のため

2018年度修正計画

P/L概要

単位：億円

(1月31日時点 修正値)

	2017年度	2018年度 修正計画	前年差 (前年比)	為替影響額		18年2Q時点 修正計画	18年2Q時 修正計画 との差異
				為替影響額	為替影響除 前年差(前年比)		
売上高	5,923	5,920	▲3 (▲0%)	▲6	+3 (+0%)	5,920	+0 (+0%)
営業利益 [営業利益率]	526 [8.9%]	410 [6.9%]	▲116 (▲22%)	+0	▲116 (▲22%)	450 [7.6%]	▲40 (▲9%)
経常利益	543	435	▲108 (▲20%)	▲1	▲107 (▲20%)	480	▲45 (▲9%)
親会社株主に 帰属する 当期純利益	367	320	▲47 (▲13%)	▲0	▲47 (▲13%)	340	▲20 (▲6%)
ROA	9.4%	7.1%	▲2.3pt			7.8%	▲0.7pt
ROE	11.7%	9.3%	▲2.4pt			9.9%	▲0.6pt

■為替レート

	2017年度		2018年度	
	3Q実績	4Q実績	3Q実績	4Q実績
1ドル	111.0円	113.0円	111.4円	112.9円
1元	16.6円	17.1円	16.4円	16.3円
1ユーロ	130.4円	133.0円	129.6円	128.8円

2018年度修正計画

セグメント別

単位：億円

(1月31日時点 修正値)

<売上高>	2017年度	2018年度 修正計画	前年差 (前年比)	為替	為替影響除
				影響額	前年差(前年比)
住設事業 (日本)	4,256	4,300	+44 (+1%)		+44 (+1%)
住設事業 (海外)	1,379	1,306	▲73 (▲5%)	▲4	▲69 (▲5%)
新領域	284	311	+27 (+9%)	▲2	+29 (+10%)
その他	2	3	+1		+1
合計	5,923	5,920	▲3 (▲0%)	▲6	+3 (+0%)

18年2Q時点 修正計画	18年2Q時 修正計画 との差異
4,300	+0 (+0%)
1,306	+0 (+0%)
311	+0 (+0%)
3	+0
5,920	+0 (+0%)

<営業利益>	2017年度	2018年度 修正計画	前年差 (前年比)	為替	為替影響除
				影響額	前年差(前年比)
住設事業 (日本)	286	255	▲31 (▲11%)		▲31 (▲11%)
住設事業 (海外)	263	181	▲82 (▲31%)	+0	▲82 (▲32%)
新領域	13	10	▲3 (▲23%)	▲0	▲3 (▲22%)
その他	▲37	▲36	+1		+1
合計	526	410	▲116 (▲22%)	+0	▲116 (▲22%)

18年2Q時点 修正計画	18年2Q時 修正計画 との差異
265	▲10 (▲4%)
192	▲11 (▲6%)
29	▲19 (▲66%)
▲36	+0
450	▲40 (▲9%)

目次

1. 2018年度第2四半期決算

2. 2018年度修正計画

3. トピックス

トピックス

世界最大規模のエレクトロニクス展示会「International CES 2019」に出展

アメリカ・ラスベガスで開催された、世界最大規模のエレクトロニクス国際見本市「International Consumer Electronics Show 2019」に出展



デザインとテクノロジーの優れた商品として評価を受け、「ネオレストNX」と「FLOTATION TUB」が、家電部門においてCES Innovation Award Honoreesに選出。



NEOREST NX



FLOTATION TUB

展示会名……International Consumer Electronics Show 2019
会期……2019年1月8日（火）～1月11日（金）
会場……アメリカ・ラスベガス、
Las Vegas Convention Center (LVCC)
TOTOブース…面積=279m2

TOTOの技術力とIoTとの協業で、未来の水まわり空間を追求。

新生産拠点

■ セラミックス製品の生産工場棟を建設

TOTOファインセラミックス本社・中津工場敷地内に新たなセラミックス製品の生産工場棟を建設



■ 工場概要

社名	TOTOファインセラミックス本社・中津工場 第4棟（仮称）
投資金額	約118億円（設備含む）
生産品目	セラミックス製品・静電チャック
着工	2019年1月
稼働予定	2020年10月

半導体市場の拡大を見据え、供給体制を増強。

このプレゼンテーション資料は、2019年1月31日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれています。世界経済・競合状況・為替の変動等にかかわるリスクや不確定要因により実際の業績が記載の予測と大幅に異なる可能性があります。

あしたを、ちがう「まいにち」に。

TOTO